

神奈川県立鶴見高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現にできるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 校是「文武両道」「自主自立」、校訓「探求真善美」の具現化に向けて、学校の教育活動全体を通じて豊かな人間性・社会性を育み、社会に貢献できる人材の育成に取り組む。
- 確かな学力の育成に向けて、基礎的・基本的な知識・技能の定着とそれを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力や、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育むよう、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて不断の授業改善を進めるなど、教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

- ◇指導と評価の一体化の視点を踏まえた授業改善を図り、主体的・対話的で深い学びを提供する。
- ◇生徒が目標を持ちその達成のための方策を主体的に考えて、自己有用感・達成感を獲得するよう、特別活動・部活動を活性化し、生徒が主役の学校づくりを行う。
- ◇生徒個々のウェルビーイングを高め、3年間を見通した体系的なキャリア教育を行う。
- ◇地域・保護者・同窓会等との関わりを活用しキャリア意識の醸成や学習意欲の向上を図る。

グラデュエーション・ポリシー

- 学ぶ意味や価値を認識し、自ら学び、考え、行動できる力
- 課題を発見し、その解決に向けて論理的に思考・判断できる力
- 他者を思いやり、考えの異なる人とも互いに尊重し協働できる力
- 学びを人生や社会に生かし、自分と社会をより良いものに変えていく力

カリキュラム・ポリシー

- <教育課程の実施方針>
- 課題を設定して観察・実験を行い考察する、ICTを活用して情報を収集、分析するなど、探究的な学習活動をとおして、課題の解決に必要な思考力・判断力・表現力を育成します。
 - レポート作成や議論など対話的な学びを充実させ、すべての学習の基盤となる言語能力を育成します。
 - 自分とは異なる考えを持つ他者との協働的な学びをとおして、創造性を養い、「生きる力」を育成します。
 - 校是「自主自立」「文武両道」に基づき、特別活動や部活動、地域社会との連携などをとおして、豊かな人間性、社会参画に必要な力を育成します。

アドミッション・ポリシー

- 知的好奇心に富み、向上心を持って学び続ける生徒
- 学習だけでなく特別活動や部活動などに積極的に取り組む生徒
- 自己と他者の良さを認め、互いに切磋琢磨し、自らを高めようとする生徒
- 目標に向かって最後まで諦めずにやり抜く生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○新学習指導要領を着実に実施することで、主体的に学習に取り組む態度を育成し、探究力を育む。 ○指導と評価の一体化の視点を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現を追求する。 ○ICTやAI等、新たな技術を採用し、新時代に対応できるDX人材を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○予防的な生活指導を実践し、ピア・サポートを浸透させる。 ○生徒一人ひとりの高い規範意識とコミュニケーション能力を育成する。 ○学校行事や部活動等を通じて、生徒の主体性・リーダーシップを育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ウェルビーイングの視点から、確かな目標を設定し、粘り強く進路実現を図る力を育成する。 ○3年間の体系的なキャリア教育計画を作成し、進路指導・支援の充実に図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○シチズンシップ教育、主権者教育の充実に図る。 ○地域の様々な施設や産業との協働を通して、社会に貢献できる人材を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な教育活動についての情報発信を積極的に行い、本校の魅力の発信に努める。 ○事故・不祥事を根絶し、信頼される学校づくりに努める。

校訓・沿革・伝統

- 昭和16年創立の神奈川県立鶴見中学校が、昭和23年学制改革により、神奈川県立鶴見高等学校となった。
- 校是「文武両道」「自主自立」、校訓「探求真善美」としている

特色のある学校行事等

- 体育祭、文化祭、合唱コンクールを実施している。